

11人のポップ・アーティスト

2017年4月12日(木)～6月18日(日)

ポップ・アートの「ポップ」には、「ポピュラー」に由来する言葉と「ぼんとはじける」という言葉の、二重の意味があります。1950年代のイギリスで誕生し、60年代のアメリカにおいても華やかに花開いたポップ・アートは、大量消費社会からまさに「ぼんとはじける」ように登場して、一躍人気となりました。多くの美術家が競って雑誌や漫画、報道写真、商業広告などからイメージを作品に取りこみ、従来の芸術のありかたに対して大きな変革をもたらそうとしたのです。

今回ご紹介するのは、ポップ・アート全盛期のニューヨークで1965年に出版された作品集『11人のポップ・アーティスト』(全3巻)です。フィリップモリス社がスポンサーとなり、画商のレオ・キャステリとタングルウッド・プレスのローザ・エスマンが作家選定や制作進行などを担当、販売用には200部、非売分として55部ほどが刷られました。

アメリカ美術連盟(AFA)が企画した『ポップとオプ(Pop and Op)』展には全33点が大きく紹介されて、1965年から2年にわたり全米各地を巡回し、ポップ・アートのブームに拍車をかけました。

作品制作から50年以上を経た現在、アンディ・ウォーホルやロイ・リキテンスタインらはすでに他界しています。しかし奇抜でダイナミックな彼らの作品集は今もなお、スクリーンプリントやリトグラフによる版画の魅力を観る者に伝えてくれるでしょう。

凡例

『11人のポップ・アーティスト』全3巻には、11人の作家による版画作品が各巻に1点ずつ収められています。

本展では作家ごとに全作品33点をご紹介します。

リストは展示順で、各データの記載順は以下の通りです。

・作家名(カタカナ表記) 生没年 作家名(原つづり)

国籍(USA アメリカ / UK イギリス)

・題名 原題 制作年 版画技法 寸法(縦×横mm)

アンディ・ウォーホル (1928-1987)

Andy WARHOL USA

本名アンドリュー・ウォーホル。ポップ・アートの代表的存在として知られる。

ペンシルヴェニア州ピッツバーグに生まれ、ニューヨークで没。ピッツバーグのカーネギー工科大学を卒業後、1950年代にはニューヨークで商業アーティストとして活躍した。1960年頃から人気漫画キャラクターのバットマン、ディック・トレイシー、スーパーマンなどを作品に取り入れる。1962年からはキャンベル・スープ缶やマリリン・モンローなどの主題を、キャンバス上にスクリーンプリントを用いて繰り返し表現する手法で制作した。

出品作品は、テキサス州ダラスで遊説旅行中だったジョン・F・ケネディ大統領が暗殺された1963年11月22日の事件を、報道写真そのものを用いて制作した作品。

ケネディ夫妻の明るい笑顔と、喪服に身を包んだ夫人ジャクリーヌの茫然自失の表情とを対比させながら、アメリカ合衆国の歴史的な大事件を表現する。

ジャクリーヌ・ケネディ I Jacqueline Kennedy I

1965年 スクリーンプリント 611×508mm

ジャクリーヌ・ケネディ II Jacqueline Kennedy II

1965年 スクリーンプリント 610×760mm

ジャクリーヌ・ケネディ III Jacqueline Kennedy III

1965年 スクリーンプリント 1016×765mm

ロイ・リキテンスタイン (1923-1997)

Roy LICHTENSTEIN USA

ポップ・アートの代表的存在として広く知られる。ニューヨークで生まれ、同地で没。

1940年から49年にかけてオハイオ州立大学で美術を学んだが、この間の約3年をヨーロッパでの兵役期間に費やした。1950年代末にはアメリカを席捲していた抽象表現主義に大きく影響されたが、1961年頃から漫画(アメリカン・コミック)を取り入れて、印刷物の網点(ドット)を拡大して描く独自のスタイルを構築した。

《月の景観》は金属光沢のあるプラスチックにスクリーンプリ

ントで刷っており、照明の角度を変えると異なる波模様が生みだされる。

《夢想》は当時のアメリカで馴染み深い漫画の図柄で、作品中の「吹き出し」にある台詞「あのメロディーが夢想を呼び起こすたび・・・」は、ジャズのスタンダード・ナンバーとして知られるホーギー・カーマイケルの「スターダスト」からフレーズを引用したもの。

月の景観 Moonscape

1965年 スクリーンプリント 507×608mm

夢想 Reverie

1965年 スクリーンプリント 690×585mm

「いい夢でも見ている、ベイビー！」

“Sweet Dreams, Baby!”

1965年 スクリーンプリント 904×650mm

トム・ウェッセルマン (1931-2004)

Tom WESSELMANN USA

オハイオ州シンシナティに生まれ、ニューヨークで没。

21歳のときに兵役による厳しい軍隊生活を体験し、それをきっかけに美術家を志したという。兵役後はコネティカット美術学校とニューヨークのクーパー・ユニオンで美術を学んだ。1961年の絵画《グレイト・アメリカン・ヌード I》以降、大胆でスケールの大きいヌードの連作を生み出した。本展の2点もこの連作につながる作品。《裸婦の切り抜き》では黄土色の塩化ビニルの上にスクリーンプリントで刷り、素材の柔らかな感触と立体感を活かしている。《TV 静物》は1962年から制作し始めた静物画シリーズに関連する作品。

裸婦の切り抜き Cut-out Nude

1965年 スクリーンプリント 212×412mm

裸体 Nude

1965年 スクリーンプリント 610×760mm

TV 静物 TV Still Life

1965年 スクリーンプリント 736×964mm

ジョン・ウェスレイ (1928年生まれ)

John WESLEY USA

カリフォルニア州ロサンゼルス生まれ。ロサンゼルス市立大学、カリフォルニア州立大学の夜間部で学び、1953年から5年にわたり航空機メーカーでイラストレーターとして働く。その後、本格的に美術家として活動。1960年代初めルイス・キャロルの不思議の国のアリスをモチーフとして、人と動物を描き始める。1963年から66年にかけてはポップ・アーティストとして、さまざまな活動に参加した。エロティックな女性の姿態と動物とを組み合わせた作品を数多く制作している。

おとめ Maiden

1965年 スクリーンプリント 606×506mm

しゆくじよ
鳥の淑女 Bird Lady

1965年 スクリーンプリント 612×763mm

一角獣の夢 Dream of Unicorns

1965年 スクリーンプリント 728×977mm

メル・ラモス (1935年生まれ)

Mel RAMOS USA

カリフォルニア州サクラメント生まれ。現在は同州オークランドとスペインのオルタ・デ・サン・ファンとを拠点とする。

カリフォルニアのサンノゼ州立大学で学んだ後、サクラメント州立大学で修士号を取得。その後30年にわたり同地で教鞭を取る。1960年代初めにバットマンやスーパーマン、ワンダー・ウーマンなどのキャラクターを主題とした。その後、クローズアップした商品とエロティックな女性像との組み合わせを独自のスタイルとして今日に至る。出品作2点目の《タバコ・ローズ》は、本作品集のスポンサーだったフィリップモリスの商品が直接的に表されている。

シック Chic

1965年 スクリーンプリント 607×505mm

タバコ・ローズ Tobacco Rose

1965年 スクリーンプリント 712×560mm

ミス・コンフォート・クリーム Miss Comfort Creme

1965年 スクリーンプリント 1015×764mm

アレン・ジョーンズ (1937年生まれ)

Allen JONES UK

イギリス南部のサウサンプトン生まれ。現在はロンドンに在住。1955年から59年までロンドンのホーンシー美術大学で絵画とリトグラフを学び、続いて王立美術学校に入学するものの、わずか1年で「放校」となった。同時期に王立美術学校で学んだ仲間はデレク・ボシャー、デイヴィッド・ホックニー、R.B.キタイ、ピーター・フィリップスらの「若きポップ・アーティスト」である。

大胆な色使いと動きの表現が特徴的で、特に女性の足に対する主題に固執する。立体作品も数多く手がけている。

ミス・アメリカ Miss America

1965年 リトグラフ 608×507mm

唇のために Pour les lèvres

1965年 スクリーンプリント 765×610mm

「ジャネットは履いている・・・」 “Janet is wearing ...”

1965年 リトグラフ 599×479mm

ジム・ダイン (1935年生まれ)

Jim DINE USA

オハイオ州シンシナティに生まれる。シンシナティ美術学校やボストン美術館附属美術学校、オハイオ大学で学んだ。初期にはニューヨークで行った「ハプニング」で知られたが、抽象表現主義の影響を色濃く受けながらも独自の制作を続ける。工具、ハートマーク、ロープ、木という主題を継続的に描いている。

きり
錐 Awl

1965年 スクリーンプリント 607×501mm

のど Throat

1965年 スクリーンプリント 762×612mm

キャラコ Calico

1965年 スクリーンプリント 1014×764mm

ジェームズ・ローゼンクイスト (1933-2017)

James ROSENQUIST USA

ノースダコタ州グランドフォークス生まれ。少年時代は両親とともに各地を転々とした後、ミネアポリスに住む。高校卒業後は看板製作の仕事について生活を支えながらミネソタ大学で絵画と素描を学んだ。1955年、ニューヨークに出てアート・ステューデンツ・リーグに入学。50年代末には絵画塗装国際組合に加入しタイムズ・スクエアでアートクラフト・ストラウス社の看板を制作するが、1960年頃から美術家として本格的に活動する。大胆な筆づかいで概略的に描く手法や対象を大きくクローズアップするスタイルは、看板製作の経験から生まれたものの。

混乱の輪 Circles of Confusion

1965年 スクリーンプリント 609×508mm

ユージェン・ルーチンのために泡だてたバター

Whipped Butter for Eugen Ruchin

1965年 スクリーンプリント 611×760mm

愛のために For Love

1965年 スクリーンプリント 901×680mm

アラン・ダーカンジェロ (1930-1998)

Allan D'ARCANGELO USA

ニューヨーク州バッファローに生まれ、ニューヨークで没。1962年、目や鼻を記号化した独自のスタイルでマリリン・モンローの顔を描く。1963年以降はアメリカの道路や道路標識などを主題に制作を続け、ポップ・アーティストとして評された。1960年代はコーネル大学、ブルックリン大学などで後進の指導にあたったことでも知られている。

風景I Landscape I

1965年 スクリーンプリント 611×505mm

風景II Landscape II

1965年 スクリーンプリント 761×610mm

風景III Landscape III

1965年 スクリーンプリント 1011×757mm

ジェラルド・レイング (1936-2011)

Gerald LAING UK

イングランド北東部のニューカッスル・アポン・タインに生まれ、スコットランドのインヴァネス近郊、ブラックアイルにて没。ロイヤル・ミリタリー・アカデミーで学び英国軍に配属されたが、美術を志して除隊し、ロンドンの美術学校に学ぶ。

1960年代初めにニューヨークでウォーホル、リキテンスタイン、ローゼンクイストらと出会い、ポップ・アートの影響を大きく受ける一方で、ミニマリズムによる彫刻を多数制作した。出品の版画3点はいずれも、彫刻作品の主題と関連する。

コンパクト Compact

1965年 スクリーンプリント、コラージュ 609×506mm

スライド Slide

1965年 スクリーンプリント、コラージュ 762×611mm

トリプル Triple

1965年 スクリーンプリント 764×915mm

ピーター・フィリップス (1939年生まれ)

Peter PHILLIPS UK

イギリスのバーミンガム生まれ。同地で美術を学んだ後、通常より2歳若い年齢でロンドンの王立美術学校に入学。1950年代半ばにジャスパー・ジョーンズが描いた国旗や標的に感化されたのち、エネルギーや機械、性や暴力などを主題に現代的な図像や絵柄などを組み合わせた作品を制作した。エアブラシを用いた硬質でなめらかな画面を特徴とする。

注文版画 I Custom Print I

1965年 スクリーンプリント 609×507mm

注文版画 II Custom Print II

1965年 スクリーンプリント 611×763mm

注文版画 III Custom Print III

1965年 スクリーンプリント 618×1016mm

Volume III



Published by Original Editions

『11人のポップ・アーティスト』(3巻)全33点

1965年、オリジナル・エディションズ発行 Original Editions, NY.

番号入り200部、非売用55部程度

レオ・キャストリ Leo Castelli、ローザ・エスマン Rosa Esman、

ニナ・カイデン Nina Kaiden ほか企画

マックス・コズロフ Max Kozloff 序文

エレース・コーエン Elaine Lustig Cohen 外箱デザイン

町田ゆかりの作家

あぜちうめたるう

畦地梅太郎 (1902-1999)

いよいよちさん

伊予石鎚山 1938年 木版(多色) 227×302mm

わかれ 1956年 木版(多色) 583×403mm

雪の浅間山 1957年頃 木版(多色) 174×246mm

一人の山 1980年 木版(多色) 394×287mm

浮世絵玉手箱

つきおかよしとし

月岡芳年 (1839-1892)

しんりゅうにじゅうよじ

新柳二十四時 午後一時

明治13年(1880) 大判錦絵

しんりゅうにじゅうよじ

新柳二十四時 午後三時

明治13年(1880) 大判錦絵

しんりゅうにじゅうよじ

新柳二十四時 午後十一時

明治13年(1880) 大判錦絵

2017年4月12日発行

町田市立国際版画美術館

<http://hanga-museum.jp/>

この冊子は3000部作成し、1部あたりの単価は11円です。(職員人件費を含みます)。